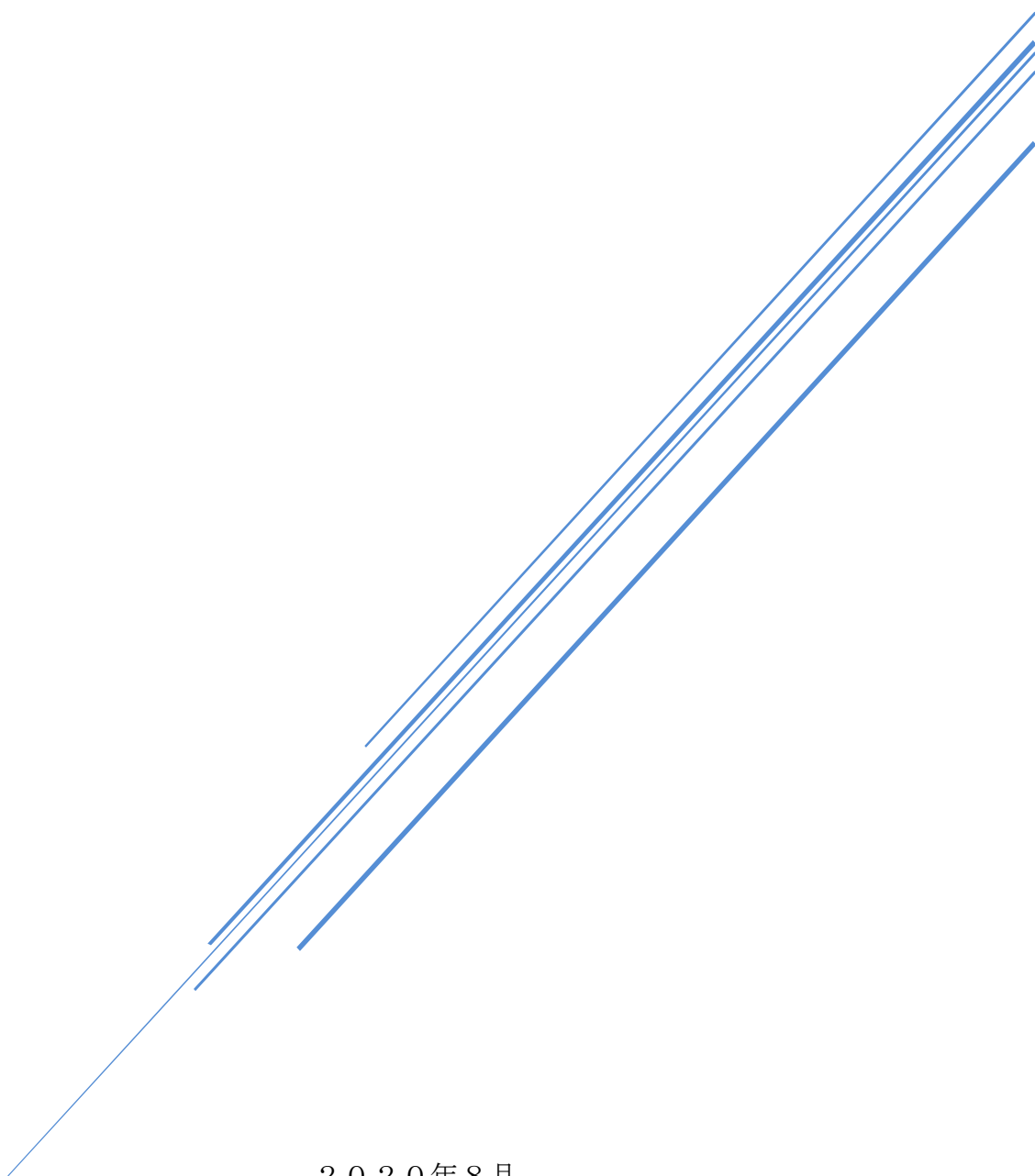


経営発達支援事業 地域の経済動向調査

—税務申告支援事業所の決算データに基づく業況分析—

【令和元年分 個人事業所 確定申告】



2020年8月
多賀城・七ヶ浜商工会

【 目 次 】

1. 本調査の前提	2 P
2. 売上及び所得の状況	3 P
(1) 地区別、業種別の売上金額	3 P
(2) 地区別、業種別の所得金額	5 P
(3) 地区・業種別所得の最大値と最小値	7 P
(4) 消費税の平均納付額と課税事業者の割合	9 P
(5) 地区別、業種別の売上による景況	10 P
(6) 地区別、業種別による消費税増税による影響の有無	10 P

1. 本調査の前提

(1) 調査対象

①調査対象：本会にて税務申告支援を行った個人事業者等 342人

業種		多賀城	七ヶ浜	その他	計
商業	卸売業	5	6	0	11
	小売業	18	21	6	45
	その他	0	2	0	2
工業	建設業	24	17	3	44
	建築業	14	15	0	29
	製造業	3	7	1	11
	その他	4	1	0	5
サービス業	飲食業	15	2	1	18
	理美容業	23	5	0	28
	その他	25	22	5	52
不動産業		37	14	2	53
個人・1次産業		13	29	2	44
計		181	141	20	342

※商業・・・卸売業、小売業、その他一定の業種

※工業・・・建設業、建築業、製造業、その他一定の業種

※サービス業・・・飲食業、理美容業、その他一定の業種

青色申告の割合

	青色申告者数	割合
多賀城	151	83.4%
七ヶ浜	116	82.3%
その他	14	70.0%
合計	281	82.2%

②調査期間

平成31年1月1日～令和元年12月31日

(2) 集計方法

①集計数値

税務申告における所得税青色申告決算書及び収支内訳書に記載された数値を使用

→ 事業収入、不動産収入、その他収入（農業等）、青色申告特別控除前の所得金額

なお、便宜上、事業収入を売上、青色申告特別控除前の所得金額を所得としている。

②集計方法

- ・ 下記各集計表においては地区別・業種別の収入・所得等について平均値を使用している。
- ・ 不動産業の収入は大きく影響を与えるためサービス業には算入していない。
- ・ 所得金額は純粋な事業に係る利益だけでなく、主たる事業の他に不動産収入を得ている方については不動産収入から生じる利益も含まれる
- ・ 業種によってはサンプル数が少ないため必ずしも多賀城・七ヶ浜の実態を表しているとは言えない。
- ・ 景況感、消費税増税による影響については税務申告の際、聞き取りにより実施している。

2. 売上及び所得の状況

(1) 地区別、業種別の売上金額

・ 業種別の売上内訳において図表2のとおり、多賀城（49.4%）、七ヶ浜（48.3%）とも商業が最も高くなっている。

・ 商業は図表1のとおり、売上平均については前年は七ヶ浜の方が多賀城より 3,594 千円大きかったが、今回は多賀城の方が七ヶ浜より 440 千円大きかった（多賀城：16,812 千円、七ヶ浜：16,372 千円）。なお、売上平均において、前年と比べて多賀城は増加しているのに対し、七ヶ浜は減少している。また、卸売業の売上平均を業種全体でみても、一番高くなっており、粗利益の低い卸売業において高い売上高が求められる特性は当地区においても見受けられるとともに、卸売業の多賀城のみが、前年の売上平均と比べて増加している。さらに、卸売業の売上平均において、前年は七ヶ浜の方が多賀城より 6,263 千円大きかったが、今回は多賀城の方が七ヶ浜より 3,232 千円大きかった。

・ 工業は図表1のとおり、売上平均については、前年同様、多賀城の方が七ヶ浜より 839 千円大きかった（多賀城：11,260 千円、七ヶ浜：10,421 千円）。なお、売上平均において、前年と比べて多賀城は減少しているのに対し、七ヶ浜は増加している。また、建設業の多賀城・七ヶ浜、製造業の七ヶ浜、その他の多賀城のみが、前年の売上平均と比べて増加している。さらに、建築業の売上平均において、前年は多賀城の方が七ヶ浜より 48,363 千円大きかったが、今回は七ヶ浜の方が多賀城より 166 千円大きかった。

・サービス業は図表1のとおり、売上平均については、前年同様、七ヶ浜の方が多賀城より1,193千円大きかった（多賀城：5,941千円、七ヶ浜：7,134千円）。なお、売上平均において、前年と比べて多賀城は減少しているのに対し、七ヶ浜は横ばいとなっている。また、飲食業、理美容業の七ヶ浜のみが、前年の売上平均と比べて増加しているとともに、粗利益の高い飲食業、理美容業の売上平均が、前年と比べて横ばいあるいは増加となっている。さらに、理美容業の売上平均において、前年は多賀城の方が七ヶ浜より385千円大きかったが、今回は七ヶ浜の方が多賀城より83千円大きかった。

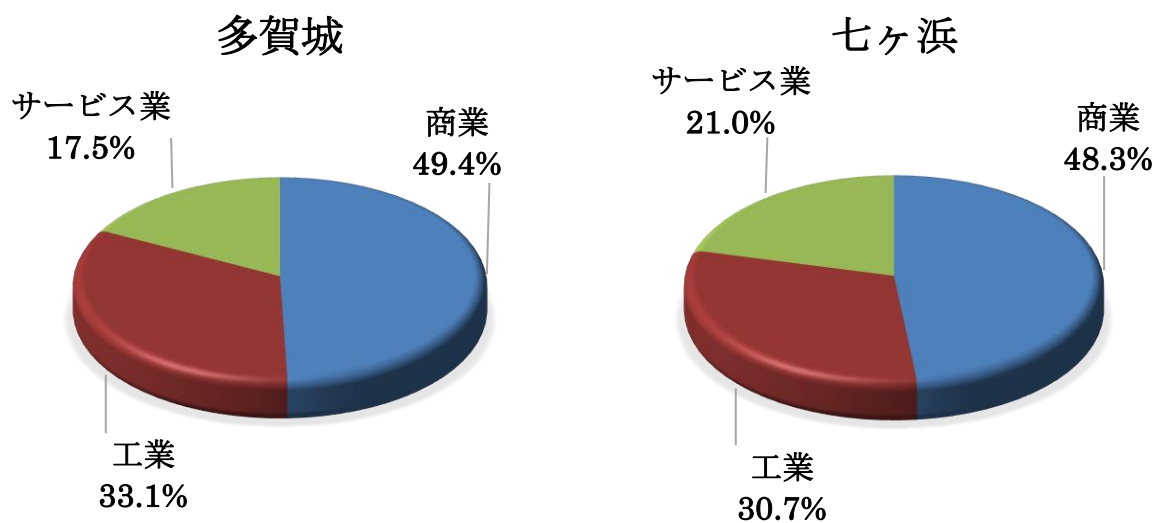
図表1：地区・業種別売上（平均）

単位：円

業種	売上(平均)			売上(平均)	
	多賀城	七ヶ浜		多賀城	七ヶ浜
商業	16,812,168 (15,731,076)	16,372,314 (19,325,960)	卸売業	35,020,729 (33,640,183)	31,788,359 (39,903,753)
			小売業	11,754,234 (12,570,645)	12,368,879 (14,411,804)
			その他	—	10,158,533 (14,565,959)
工業	11,260,892 (19,703,664)	10,421,986 (9,966,861)	建設業	12,128,803 (12,009,384)	12,029,145 (11,739,067)
			建築業	7,239,084 (59,388,557)	7,405,143 (11,025,180)
			製造業	18,916,037 (31,276,758)	14,118,337 (5,124,601)
			その他	14,388,392 (6,689,123)	2,478,456 (4,578,216)
サービス業	5,941,056 (6,640,035)	7,134,382 (7,258,640)	飲食業	11,841,989 (11,882,166)	8,609,814 (8,155,578)
			理美容業	3,420,672 (3,706,081)	3,503,526 (3,321,189)
			その他	4,719,250 (6,412,770)	7,825,447 (7,982,572)

※カッコは前年(H30)の値

図表 2：業種別の売上内訳



(2) 地区別、業種別の所得金額

- 業種別の所得内訳において図表 4 のとおり、多賀城 (48.2%)、七ヶ浜 (50.3%) とともに工業が最も高くなっている。

- 商業は図表 3 のとおり、所得平均については、前年同様、多賀城の方が七ヶ浜より 1,345 千円大きかった (多賀城：2,223 千円、七ヶ浜：878 千円)。なお、所得平均において、前年と比べて多賀城は増加しているのに対し、七ヶ浜は減少している。また、卸売業、小売業の多賀城のみが、前年の所得平均と比べて増加している。さらに、卸売業の所得平均において、前年は七ヶ浜の方が多賀城より 96 千円大きかったが、今回は多賀城の方が七ヶ浜より 2,675 千円大きかった。

- 工業は図表 3 のとおり、所得平均については、前年同様、多賀城の方が七ヶ浜より 1,193 千円大きかった (多賀城：3,226 千円、七ヶ浜：2,033 千円)。なお、所得平均において、前年と比べて多賀城は横ばいとなっているのに対し、七ヶ浜は減少している。また、建築業の多賀城、その他の多賀城のみが、前年の所得平均と比べて増加している。

- サービス業は図表 3 のとおり、所得平均については、前年同様、多賀城の方が七ヶ浜より 117 千円大きかった (多賀城：1,248 千円、七ヶ浜：1,131 千円)。なお、所得平均において、前年と比べて多賀城は減少しているのに対し、七ヶ浜は増加している。また、理美容業、その他の七ヶ浜のみが、前年の所得平均と比べて増加している。さらに、理美容業の所得平均において、前年は多賀城の方が七ヶ浜より 647 千円大きかったが、今回は七ヶ浜の方が多賀城より 38 千円大きかった。

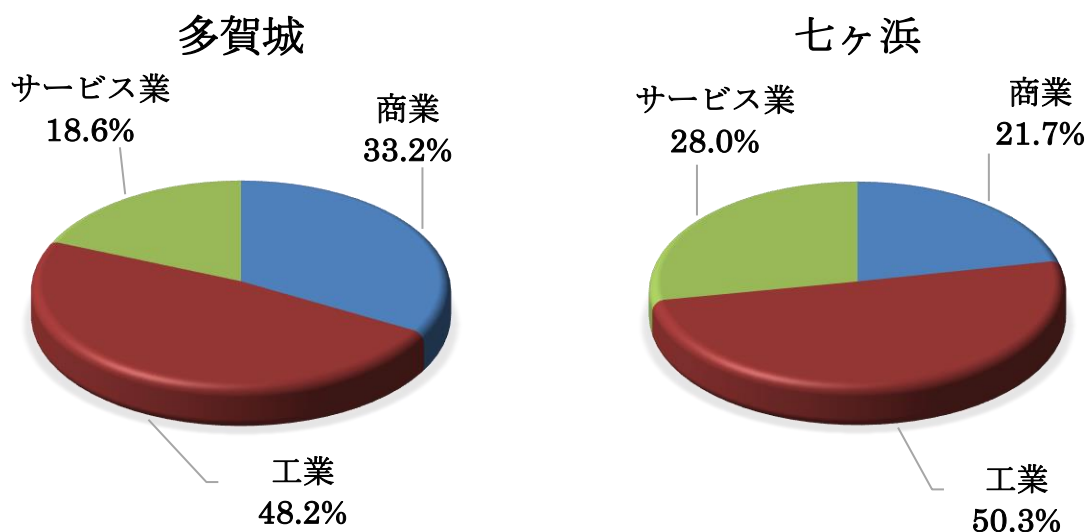
図表 3 : 地区・業種別所得 (平均)

単位 : 円

業種	所得(平均)			所得(平均)	
	多賀城	七ヶ浜		多賀城	七ヶ浜
商業	2,223,754 (1,597,073)	878,936 (1,335,698)	卸売業	4,262,632 (1,890,222)	1,587,579 (1,986,541)
			小売業	1,657,398 (1,545,340)	736,815 (930,020)
			その他	—	174,216 (3,562,525)
工業	3,226,688 (3,528,577)	2,033,081 (2,264,455)	建設業	2,978,454 (3,539,422)	2,459,985 (2,828,844)
			建築業	3,045,490 (2,626,758)	1,324,937 (1,974,569)
			製造業	5,074,884 (12,354,952)	2,659,902 (2,679,360)
			その他	3,964,142 (2,861,160)	1,010,108 (1,601,297)
サービス業	1,248,935 (1,677,337)	1,131,249 (1,029,865)	飲食業	1,256,233 (1,835,073)	△333,293 (799,977)
			理美容業	1,088,387 (1,223,187)	1,126,305 (576,408)
			その他	1,392,262 (1,994,151)	1,265,513 (1,192,566)

※カッコは前年(H30)の値

図表 4 : 業種別の所得内訳



(3) 地区・業種別所得の最大値と最小値

・地区及び業種別の所得の最大値、最小値はそれぞれ図表5、図表6のとおりとなっており、所得がマイナスとなっている事業所は全体の約14%を占めている。なお、所得の最小値のマイナス幅が、前年より改善されている業種は半数ほど（卸売業の七ヶ浜、建設業の多賀城・七ヶ浜、建築業・工業その他の七ヶ浜、理美容業の多賀城・七ヶ浜、サービス業その他の七ヶ浜）あるが、依然として厳しい状況が続いている。また、小売業においては最大値及び最小値と平均値との差が大きく、事業所によって好不調が大きいことがうかがえる。さらに、前年の所得の最大値と比べて、卸売業・小売業、建設業・工業その他、飲食業の多賀城、製造業、理美容業の七ヶ浜のみが増加している。

図表5：地区・業種別所得の最大値と平均値の比較

単位：円

業種		所得(最大)		所得(平均)	
		多賀城	七ヶ浜	多賀城	七ヶ浜
商業	卸売業	6,820,568 (2,877,624)	4,439,810 (5,629,267)	4,262,632	1,587,579
	小売業	11,400,007 (9,786,036)	3,067,598 (3,900,287)	1,657,398	736,815
	その他	0 (0)	908,570 (6,121,859)	—	174,216
工業	建設業	9,995,862 (8,802,785)	7,977,706 (11,302,590)	2,978,454	2,459,985
	建築業	5,196,733 (5,591,391)	4,276,255 (6,266,235)	3,045,490	1,324,937
	製造業	7,680,170 (12,354,952)	5,389,737 (2,759,370)	5,074,884	2,659,902
	その他	7,811,416 (6,752,457)	1,010,108 (5,662,661)	3,964,142	1,010,108
サービス業	飲食業	5,836,010 (5,793,310)	217,714 (4,106,723)	1,256,233	△333,293
	理美容業	5,257,929 (6,022,305)	2,354,987 (2,243,483)	1,088,387	1,126,305
	その他	7,351,839 (7,985,559)	5,549,447 (6,955,251)	1,392,262	1,265,513

※カッコは前年(H30)の値

図表 6 : 地区・業種別所得の最小値と平均値の比較

単位：円

業種		所得(最小)		所得(平均)	
		多賀城	七ヶ浜	多賀城	七ヶ浜
商業	卸売業	0 (0)	0 (△751,852)	4,262,632	1,587,579
	小売業	△895,132 (△781,488)	△1,014,610 (△832,476)	1,657,398	736,815
	その他	0 (0)	△560,139 (0)	—	174,216
工業	建設業	△382,085 (△728,008)	△3,066,897 (△6,902,875)	2,978,454	2,459,985
	建築業	0 (0)	△570,511 (△3,079,575)	3,045,490	1,324,937
	製造業	0 (0)	△3,583,166 (0)	5,074,884	2,659,902
	その他	0 (0)	0 (△1,020,468)	3,964,142	1,010,108
サービス業	飲食業	△2,638,548 (△1,226,834)	△884,299 (△868,426)	1,256,233	△333,293
	理美容業	△522,046 (△1,768,247)	0 (△617,854)	1,088,387	1,126,305
	その他	△1,987,889 (△859,510)	△826,668 (△1,317,158)	1,392,262	1,265,513

※カッコは前年(H30)の値

(4) 消費税の平均納付額と課税事業者の割合

・消費税の平均納付額及び課税事業者の割合は図表7のとおりとなっており、前年同様、卸売業の課税事業者の割合が高い傾向が続いている。なお、消費税の平均納付額について、前年より納付額が増えている業種が多い（卸売業の多賀城・七ヶ浜、小売業の多賀城、建設業の多賀城、建築業の七ヶ浜、製造業の七ヶ浜、工業その他の多賀城、飲食業の多賀城、理美容業の多賀城、サービス業その他の多賀城）ことから、消費税増税による影響が考えられ、これに伴い、資金繰りの悪化にも繋がる可能性があることがうかがえる。また、売上1,000万未満の小規模な事業者については、消費税納付事業者全体の約19%を占めている。

図表7：地区・業種別消費税平均納付額及び課税事業者の割合

業種		消費税納付額(平均)		課税事業者の割合	
		多賀城	七ヶ浜	多賀城	七ヶ浜
商業	卸売業	415,720 (280,400)	315,200 (279,180)	100.0% (100.0%)	66.7% (100.0%)
	小売業	256,569 (226,083)	248,179 (251,533)	44.4% (21.1%)	38.1% (47.4%)
	その他	—	159,800 (557,700)	—	50.0% (50.0%)
工業	建設業	333,708 (312,500)	309,667 (486,600)	50.0% (30.6%)	35.3% (37.5%)
	建築業	269,967 (392,133)	334,660 (330,500)	21.4% (27.3%)	33.3% (38.9%)
	製造業	409,650 (694,900)	337,550 (0)	66.7% (100.0%)	57.1% (0.0%)
	その他	564,133 (311,100)	—	75.0% (25.0%)	0.0% (14.3%)
サービス業	飲食業	440,333 (321,388)	427,900 (428,100)	40.0% (46.7%)	50.0% (20.0%)
	理美容業	339,800 (231,500)	—	4.3% (8.0%)	0.0% (0.0%)
	その他	412,050 (75,900)	407,460 (464,225)	8.0% (6.7%)	22.7% (19.0%)

※カッコは前年(H30)の値

(5) 地区別、業種別の売上による景況

- ・多賀城について、DI の数値をみると、サービス業のみが増加傾向にあるが、その他の業種は減少傾向となっている。
- ・七ヶ浜について、全業種とも、DI の数値をみると、増加傾向となっている。

図表 8：売上による景況及び見込み（多賀城）

R1年の売上状況(多賀城)					R2年の売上見込み(多賀城)				
業種	増加	減少	変わりなし	DI	業種	増加見込	減少見込	例年通り	DI
商業	2	12	6	△ 50.0	商業	0	13	6	△ 68.4
工業	7	18	16	△ 26.8	工業	3	15	22	△ 30.0
サービス業	3	34	20	△ 54.4	サービス業	4	26	27	△ 38.6

図表 9：売上による景況及び見込み（七ヶ浜）

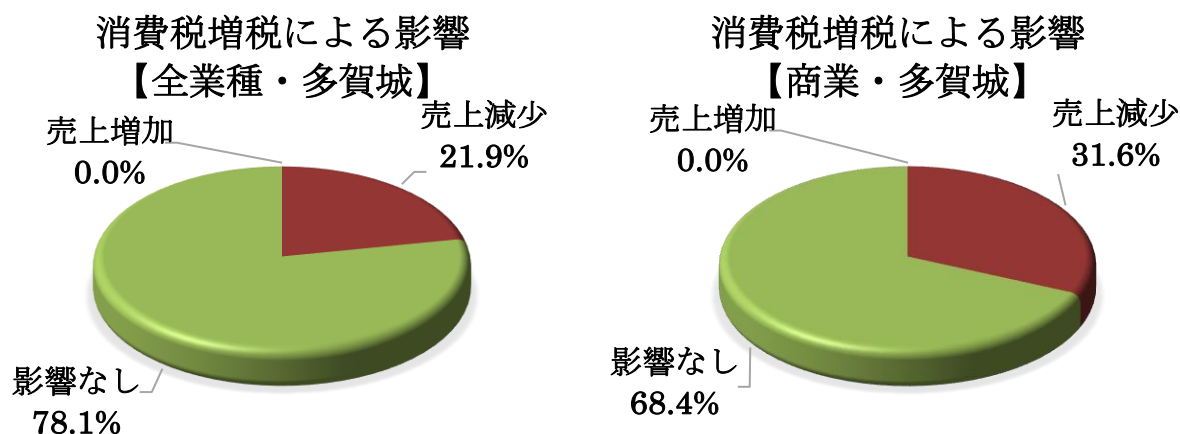
R1年の売上状況(七ヶ浜)					R2年の売上見込み(七ヶ浜)				
業種	増加	減少	変わりなし	DI	業種	増加見込	減少見込	例年通り	DI
商業	1	17	7	△ 64.0	商業	1	10	14	△ 36.0
工業	8	21	8	△ 35.1	工業	4	13	20	△ 24.3
サービス業	4	12	13	△ 27.6	サービス業	2	7	19	△ 17.9

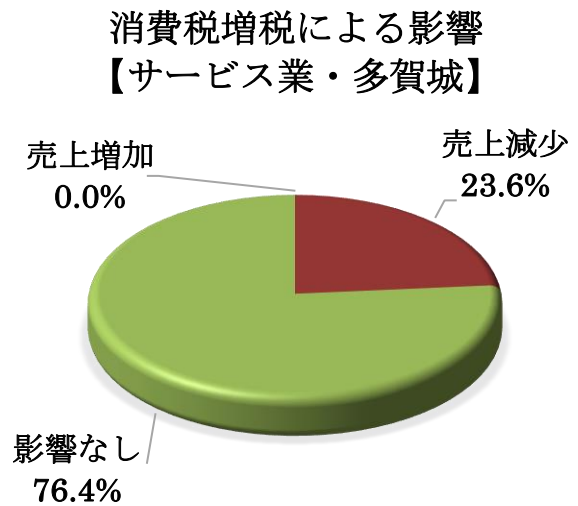
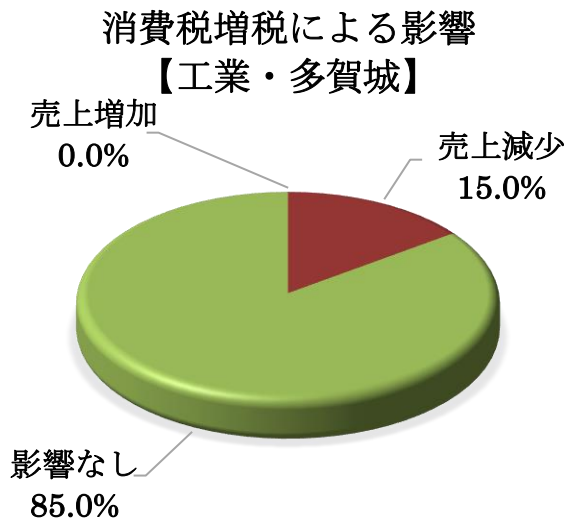
※DI は景気動向指数を表している

(6) 地区別、業種別による消費税増税による影響の有無

- ・税務申告時に、相談事業者に対して、『消費税増税による影響の有無』を口頭にてヒアリングをしたところ、下記の回答を得た。
- ・図表 10 のとおり、多賀城における影響について、全業種の中で、『影響なし』と回答したのが 78.1%、『売上減少』と回答したのが 21.9%、『売上増加』と回答したのが 0%であった。
- ・図表 11 のとおり、七ヶ浜における影響についても、全業種の中で、『影響なし』と回答したのが 87.9%、『売上減少』と回答したのが 12.1%、『売上増加』と回答したのが 0%であった。

図表 10：消費税増税による影響の有無（多賀城）





図表 1 1 : 消費税増税による影響の有無 (七ヶ浜)

